



令和4年8月5日

各 位

会 社 名 オエノンホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西永 裕司
(コード番号 2533 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
田中 直子(TEL 03-6757-4584)

繰延税金資産の取崩し及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和4年12月期第2四半期において、繰延税金資産の取崩しを行いましたので下記のとおりお知らせいたします。また、最近の業績の動向等を踏まえ、令和4年2月10日に公表した業績予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩し

当期及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、令和4年12月期第2四半期に、繰延税金資産のうち、583百万円を取崩し、法人税等調整額を計上いたしました。

2. 連結業績予想の修正

(1) 令和4年12月期 通期連結業績予想数値の修正(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 77,500	百万円 300	百万円 300	百万円 100	円 銭 1.68
今回修正予想(B)	81,500	△850	△800	△1,600	△26.92
増減額(B-A)	4,000	△1,150	△1,100	△1,700	
増減率(%)	5.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (令和3年12月期)	78,618	1,207	1,267	299	5.03

(2) 修正の理由

売上高につきましては、ウクライナ情勢や円安の影響による原材料価格の大幅な高騰に対応すべく、販売価格の改定に取り組んでおり、また、物価高の影響による節約志向の高まりにより、PB商品が伸張することなどもあり、前回予想を上回る数値に修正しております。

しかしながら、営業利益、経常利益につきましては、販売価格の改定に取り組んでいるものの、穀物市場や原油価格の上昇、更には円安が急速に進んでいるため、粗留アルコールやコーンなど原材料価格が想定よりも大幅に高騰しており、前回予想を下回る数値に修正しております。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、経常利益の減少のほか、上記1のとおり、法人税等調整額を計上することなどにより、前回予想を下回る数値に修正しております。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上